

カルシュ博士顕彰会について(抜粋)

顕彰会代表 若松秀俊

本会と連絡を希望する者は、先ずカルシュが何者であるか理解したうえでこの会と連絡を取ることを義務とする。

カルシュの生涯と業績については

<http://www.tmd.ac.jp/med/mtec/wakamatsu/karsch/index.html>

または若松秀俊の著書、例えば「四ツ手網の記憶」(ワンライン社 2008 年)を参照すること。

カルシュに関する、また彼の旧生徒に関する情報は顕彰会が原則的に提供するもので、守るべき要点を記します。

その中で、とくに調査書類と写真の扱いについて記します。

写真の大部分はカルシュの撮影を若松秀俊が入手後に、修正、改善、編集したものであるが、若松が番号付け整理した経緯から、オリジナルが不揃いであっても改竄はもちろん決して変更を許可しない。

他に、旧生徒から生前に託された膨大な写真がある。番号の無いものはカルシュには直接に関係がないので、若松秀俊の特別の認可が必要である。

したがって、将来は一括して然るべき施設にすべて寄贈にはなるが、写真や資料は展示会などで公表されたもののみを、然るべき施設と認めた公共の使用に付する。それまでは、写真を含むすべての資料の無秩序の拡散を防ぐために、カルシュ顕彰会の若松秀俊が一括して所有権と使用決定権を保持する。

番号の無いもので主題の不明なものは、若松秀俊個人と共同調査し、明らかになったものについては、その使用权のみを認める。

以下にすでに公表してある 1,000 枚程度の写真がある。

[クリエイティブ作品の巨大な倉庫：CARGO（カーゴ）](http://www.web-matsumoto.com/cargo/)で www.web-matsumoto.com/cargo/で、ユーザ登録し login【無料】すれば、たとえば著者名の若松秀俊を入力し検索すれば、本会出版の写真集と携帯用の画像のみ、その展示を自由に参照、購入できる。携帯用の画像が極めて安価で便利である。

写真、絵画は本会会員および一般人でカルシュに特に関心のあるものだけが、前記の規約に従って使用できる。使用時には、原本か処理途中の写真と公表された写真の PDF を見て、また企画のすべてが正当で的確であることを顕彰会が確認・承認後に、使用代表者が使用目的を添えて申し込むこと。

写真の引き渡しは、サンプル画の PDF のごと一枚ずつ行う。写真の複製は自らの費用で行う。これらは、別紙、使用代表者自筆の受領書を添えて、上記事務局 若松秀俊代表に文書をもって行う。

カルシュおよび縁者による絵画、カルシュ自身の講演の録音データについても同様に扱う。使用に関する詳細は、別途打ち合わせを行う。

すべての写真/絵画は展示会で使用することを優先し、**展示されたものについては目的が正当であれば、再度申し込みにより、すでに拡大作成した写真、ポスターを他の用途にも提供できる。**新聞雑誌に公表されたものについても希望者の使用目的、後の状況をもって、本会に使用を申し込みれば、そのまま本顕彰会が使用を許可する。

修繕、修正、作製した写真のすべては、若松秀俊との共著である印刷物に使用する場合は、無条件で使用を許可する。

本会は西暦 2000 年の合意によって発足したもので、当時の締結責任者はすべて他界しており、その間会員は交代しているが、代表と側近は変更なしで現在に至っている。

カルシュに関するすべての連絡は、本カルシュ博士顕彰会（代表 若松秀俊）通じて m.alumni3677@gmail.comで行う。電話連絡は原則として行わない。

事務局 P&G マネジメントシステムズ 気付 カルシュ博士顕彰会
〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-6-10-1207

